**審査登録申請書（QI-503TS）様式一覧表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式名 | 様式番号 | 提出資料 |
| 審査登録申請書（表紙） | 様式QI-503TSa | 〇 |
| 申請書添付資料 | 様式QI-503TSb | 〇 |
| 詳細情報 | 様式QI-503TSc | 〇 |
| 審査対象事業所記入用紙 | 様式QI-503TSc追加 | 〇 |
| 供給者コード形式の一覧表 | 様式QI-503TSc-2  |  |
| 顧客指定の製品リスト | 様式QI-503TSe | 〇 |
| 事業所情報 | 様式QI-503TSf,f-1,f-2,f-3,f-4 | 〇 |
| 主要プロセスと支援プロセスの説明 | 様式QI-503TSg |  |
| リモート支援事業所支援機能の表記リスト | 様式QI-503TSi  |  |
| 顧客及び顧客固有要求事項(CSR)リスト | 様式QI-503TSj | 〇 |
| 要求事項対プロセス一覧表（例） | 様式QI-503TSk | 〇 |
| 顧客固有要求事項対プロセス一覧表（例） | 様式QI-503TSl | 〇 |
| 支援機能プロセスと支援提供先製造事業所のプロセスとの相互作用関連表（例） | 様式QI-503TSs | 〇 |
| 変更内容一覧表 | 様式QI-503TSn | 〇 |
| 他の審査機関の審査を受けている製造事業所から提供されている支援機能に関する是正処置要求調査表 | 様式QI-503TSo | 〇 |
| 顧客情報 | 様式QI-503TSp | 〇 |
| プロセスのパフォーマンス | 様式QI-503TSp-1 | 〇 |
| 遵守すべき要求事項確認票 | 様式QI-503TSq | 〇 |
| 単一製造事業所の適格性判断表 | 様式QI-503TSr | 〇 |
| 拡張製造事業所(他所の事業所)を範囲に含む製造事業所の適格性判断表 | 様式QI-503TSr-1 | 〇 |
| コーポレートスキーム審査適用の適格性判断表 | 様式QI-503TSr-2 | 〇 |
| QMS文書化要求事項の確認表 | 様式QI-503TSt  | 〇 |
| ステージ１準備状況レビューチェックリスト | 様式QI-503TSu,u-1 | 〇 |

* 斜線部の様式は提出不要です（記入時の参考資料）。提出資料はExcelファイルにて作成し提出ください。

[QI-503TSc-2 Rev.30]

**供給者コード形式の一覧表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| OEM | ブランド、地域、傘下企業等 | 供給者コード（supplier code）形式 |
| BMW | BMW, MINI, Rolls Royce, BMW Motorrad, BMW Brilliance Automotive(China)  | ・6桁数字-2桁数字 (BMW-Supplier Code)(例)123456-78・単一の供給者コード |
| Mercedes-Benz Group AG | Europe, その他地域, JV(合弁会社) | ・8桁数字　(Daimler supplier code) (例)12345678 (-X) ・8桁の数字の後にアルファベット大文字が続く場合もある。・複数の供給者コードが存在し得る。 |
| Ford | FORD, Lincoln, Auto Alliance Thailand(AAT) (Rayong,Thailand), Jiangling Motor (JMC) (China), Sollers (Russia), Otosan (Turkey), ChangAn Ford (CAF)(China)  | ・5桁英数字　（Ford GSDB code） ・複数の供給者コードが存在し得る。* 複数ある場合は、Primary site codeを入力
 |
| General Moters (GM) | GM, SGM(China), GMW(China), Duramax, GMCH  | ・9桁数字 (DUNS Number）・複数の供給者コードが存在し得る。* 複数ある場合は、Manufacturing site codeを入力
 |
| Jaguar Land Rover (JLR) Limited | Jaguar, Land Rover | ・5桁英数字* Quick Reference Guideは未発行
 |
| Renault Group | Renault, Dacia, Alpine, Renault Samsung Motors, Lada  | ・6桁数字-2桁数字 （COFOR コード）(例) 679822-77※ 先頭に0が存在する場合は無視する・単一の供給者コード・JVには供給者コードなし |
| Stellantis (旧 FCA US LLC) | Chrysler, Dodge, US Jeep | ・5桁数字。1文字もしくは2文字の英大文字が付くこともある。(例)12345, 12345A, 12345AB・単一の供給者コード |
| Stellantis (旧 FCA Italy SpA) | Fiat, Alfa Romeo, Lancia, Italy Jeep, TOFAS(JV Turkey), GAC(JV China), FAP(Fiat Auto Poland), FAS(Fiat Auto Serbia) | ・10桁数字（0を含める。）(例)0130005798, 0800000059, 0000054283・単一の供給者コード |
| Stellantis (旧 PSA)  | Peugeot Citroen, DS, Opel, Vauxhall  | ・6桁英数字-2桁英数字・単一の供給者コード・JVには供給者コードなし |
| Volkswagen AG | VW, Audi, Porsche, SEAT, Skoda,その他のブランド、JVまたは子会社  | ・9桁数字 (DUNS Number）・単一の供給者コード |
| Geely （吉利汽車） | Geely Auto, Lynk&Co, Zeekr, Volvo Cars, Polestar, Lotus, Radar Auto, LEVC 他 | ・6桁英数字 |
| IVECO Group | IVECO | ・3桁英数字-2桁数字 |
| Volvo Group | Volvo trucks, Mack Trucks, Renault Trucks, Volvo Eicher Powertrain (VEPT), Volvo Eicher Commercial Vehicles (VECV), | ・2～7桁数字 |

詳細については、各OEMのQuick Reference Guideを参照願います。

<https://www.iatfglobaloversight.org/oem-requirements/quick-reference-guides/>

[QI-503TSg Rev.30]

主要プロセスと支援プロセスの説明

　自動車産業QMS規格は組織のプロセスに沿って審査を行うことを要求しています。

そこで、主要（メイン）プロセスと支援（サポート）プロセスについて下記の通り分類してください。

何を主要プロセスとするかは、製品の性質、どのようなプロセスを経て製品を製造するかで異なりますので、それぞれの企業で選定すべき事項です。

（例：カレーライスを作るときに、レトルトパックを利用するのと、ルーから作るのとでプロセスが異なるように。）

１．主要プロセス

　　　顧客に対して顧客要求事項を満足した製品をお届けするためには不可欠なプロセスで、これを失敗すると直ちに製品の性質、納期に影響を与えることが予想されるプロセスです。

　　例：営業、製品及びプロセス設計、購買、生産管理、製造、品質保証、サービス、

　　　　出荷、市場調査、製品・プロセス評価

２．支援プロセス

　　　主要プロセスを支えるプロセスで、これを失敗すると直ちに製品の品質・納期に影響を及ぼすことはないかもしれないが、品質マネジメントシステムの有効性低下を招くプロセスです。

　　例：営業、購買、設備計画、保全、教育・訓練、校正、情報技術・生産管理、市場調査、

　　　　事業計画

同じプロセス名が主要プロセスにも支援プロセスにも書いてあるものがありますが、上記に示す

理由で組織がどちらに含めるべきかを決定すべきものです。

　プロセス名称は、「リモート支援事業所支援機能の表記リスト」から選択して記載して下さい。

審査は、組織が実行しているプロセスの中で、主要プロセスに焦点を当てて行います。

支援プロセスは出来るだけ主要プロセスと関連づけて審査します。

[QI-503TSi Rev.30]

リモート支援事業所支援機能の表記リスト

登録証及びIATFデータベースへ表記するリモート支援事業所の支援機能を、下記リスト

の中から英語と日本語のセットで選択して下さい。リモート支援事業所の支援機能は、当表のNo.（アルファベット）順に記載してください。（対象：QI-503TSc追加、QI-503TSs）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 支援機能（IATFデータベース上の用語） | 支援機能の日本語訳 |
| 1. | Aftersales | アフターセールス |
| 2. | Calibration | 校正 |
| 3. | Continuous Improvement | 継続的改善 |
| 4. | Contract Review | 契約内容確認 |
| 5. | Customer Service | 顧客サービス |
| 6. | Distribution \* | 配送※ |
| 7. | Engineering | エンジニアリング |
| 8. | Facilities Management | 施設管理 |
| 9. | Finance | 財務 |
| 10. | Human Resource | 人事 |
| 11. | Information Technologies | 情報技術 |
| 12. | Internal Audit Management | 内部監査マネジメント |
| 13. | Laboratory | 試験所 |
| 14. | Logistics | 物流 |
| 15. | Maintenance | 保全 |
| 16. | Management Review | マネジメントレビュー |
| 17. | Marketing | マーケティング |
| 18. | Packaging \* | 梱包※ |
| 19. | Policy Making | 方針策定 |
| 20. | Process Design \* | 工程設計※ |
| 21. | Product Design | 製品設計 |
| 22. | Production Equipment Development | 生産設備開発 |
| 23. | Purchasing | 購買 |
| 24. | Quality System Management | 品質システムマネジメント |
| 25. | Repair | 修理 |
| 26. | Research & Development | 研究開発 |
| 27. | Sales | 営業 |
| 28. | Sequencing \* | シーケンシング※ |
| 29. | Servicing \* | サービス提供※ |
| 30. | Strategic Planning | 戦略企画 |
| 31. | Supplier Management | 供給者管理 |
| 32. | Testing | 試験 |
| 33. | Training | 教育訓練 |
| 34. | Warehousing | 倉庫作業 |
| 35. | Warranty Management \* | 保証マネジメント※ |

[QI-503TSi Rev.30(続き)]

支援機能名に関する注記

「支援機能名の日本語訳」を日本語の登録証の支援機能名として記載します。

マネジメントP、生産管理P、品質保証Pには、一般的には以下の機能を含むことがあります。個別の状況により変わり、これらには限りません。

マネジメントP：Strategic Planning (戦略企画)、Policy Making (方針策定)、

Management Review (マネジメントレビュー)

生産管理P　　：Purchasing (購買)、Distribution (配送)、Logistics (物流)

品質保証P　　：Quality System Management (品質システムマネジメント)

※: 各用語の定義は次のとおりとします。

9. Distribution（配送）：製品の配送。

18. Packaging（梱包）：製品出荷のための梱包工程。

20. Process Design（工程設計）：Manufacturing process design（製造工程設計）を略した言葉。

28. Sequencing（シーケンシング）：顧客からの指示に基づいて、出荷する製品を予め並べ変える工程。「順立て（順建て）」と呼ばれることもある。

29. Servicing（サービス提供）：顧客の事業所において実施される、依頼組織の製造活動。ルール第６版1.0項の「リモート支援事業所」に関する注記３を参照。

35. Warranty Management（保証マネジメント）：IATF 16949の10.2.5項の「補償管理」。

[QI-503TSt注記 Rev.30］

［**QMS文書化要求事項の確認表 記入上の注意事項**］

(1) この表は、初回又は移転、定期、更新の毎審査時に作成してください。

(2) この表は、複数ページにまたがっても構いません。

(3) 「品質マニュアルの条項・参照文書等（図表を含む。）」の欄に、各条項で要求されている項目を規定している品質マニュアルの条項や図表番号、並びに、下位文書を参照している場合はその文書名・文書番号を記入してください。

(4) 各文書化要求項目は全て、品質マニュアルに記載又は引用されている必要があります。

単に『・・・を品質文書に含める。』　あるいは『・・・について文書化したプロセスを持つ。』と記述したのみで、そのプロセスに関する記述が品質マニュアルに記載または引用されていない場合は、適切ではありません

品質マニュアル中に、プロセス等の内容を具体的に記述するか、または、『・・・の手順について、○○規程に定める。』のように記述することが必要です。

(5) 「事前資料評価」の欄は記入不要です。JIA-QAセンターで使用します。